

日本臨床徒手医学協会
integrated Manual Medicine Society Japan

コース内容

【ベーシック・コース】

ベーシック・コースⅠ

- **Manual Medicine(徒手医学)の基礎**
 - 関節のメカニズム
 - ◇ 関節包内運動
 - 転がり、滑り、並進運動の定義
 - Manual therapy の基礎
 - ◇ 治療面の定義・凹凸の法則定義と実際
 - ◇ ジョイントプレイ・エンドフィールの定義と実際
 - ◇ 肢位の分類：安静肢位・病的肢位・治療肢位
 - ◇ 並進運動の定義と実際
- **触診の定義と実際**
 - レイヤー触診
 - ◇ 目的：炎症レベル、侵害受容器の過敏性、交感神経の影響を診るために、以下の内容を鑑別。
 - 皮膚・皮下組織・筋膜・筋
 - 構造触診
 - ◇ 目的：痛みの発生要因を確認するため、以下の内容を鑑別。
 - 腱・靭帯・血管・神経・骨
 - 局所触診：四肢ランドマークの確認
 - ◇ 静的触診・動的触診
- **上肢の mobilization の実際**
 - ◇ 肘関節
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際
 - ◇ 前腕
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際
 - ◇ 手関節
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際

ベーシック・コースⅡ

- **Manual Medicine(徒手医学)の基礎**
 - Mobilization と Manipulation の基礎
 - ◇ Mobilization の定義と生理学的背景
 - 適応と禁忌
 - グレード分類と目的
 - 脊椎疾患に対するエビデンス
 - ◇ Manipulation の定義と生理学的背景
 - 適応と禁忌
 - 副作用
 - 脊椎疾患に対するエビデンス
 - Muscle energy の定義と生理学的背景
 - 相反抑制の理論
 - 相反抑制の臨床応用
 - 等尺性収縮後弛緩の理論
 - 等尺性収縮後弛緩の臨床応用

- **下肢の Mobilization の実際**
 - ◇ 膝関節
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際
 - ◇ 足関節
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際
 - ◇ 足部
 - 機能解剖・触診
 - Joint play・End feel
 - Mobilization の実際

🚦 ベーシックコース修了試験

【アドバンス・コース】

腰部骨盤帯下肢コース I

● 講義内容

- 腰痛の疫学とメカニズム
 - ◇ 痛みの発生源
 - ◇ 炎症の影響
 - ◇ 心理的影響
- 仙腸関節の臨床解剖
 - ◇ 腸骨前方回旋と靭帯系
 - ◇ 腸骨後方回旋と靭帯系
- 仙腸関節の臨床運動学
 - ◇ ニューテーション
 - ◇ カウンターニューテーション
- 腹横筋安定化運動のエビデンス

● 実技内容

- 骨盤帯触診
 - ◇ 背臥位
 - ◇ 腹臥位
 - ◇ 側臥位
- 仙腸関節障害の理学検査の実際
 - ◇ 問診、視診、触診(骨盤帯を中心に)
 - ◇ 自動運動テスト(骨盤帯・股関節を中心に)
 - ◇ 他動運動テスト
 - ◇ 疼痛誘発テスト
 - ◇ 筋機能テスト(ASLR test,片脚立位テスト)
- 仙腸関節機能障害の治療の実際
 - ◇ 仙骨 mobilization
 - ◇ 腸骨前方 mobilization、腸骨後方 mobilization
 - ◇ 外腹斜筋、内腹斜筋、殿筋リリース
 - ◇ 腹横筋安定化運動
 - ◇ 動的安定化運動

腰部骨盤帯下肢コースⅡ

● 講義内容

- 腰椎疾患の病態
 - ◇ 椎間板の解剖と病態
 - ◇ 椎間関節の解剖と病態
 - ◇ 軟骨終板の解剖と病態
- 腰痛発生メカニズム
 - ◇ 神経根性疼痛
 - ◇ 交感神経性疼痛
- 脊柱安定化機構の変遷
 - ◇ 腹腔内圧理論
 - ◇ 後部靭帯系理論
 - ◇ 体幹筋系理論
- 多裂筋安定化運動のエビデンス

● 実技内容

- 腰椎機能障害の理学検査の実際
 - ◇ 問診・視診
 - ◇ 触診
 - 交感神経障害の診方
 - スクラッチテスト、スキンロールテスト、コインテスト
 - ◇ 自動運動テスト(腰椎を中心に)
 - ◇ 他動運動テスト(腰椎を中心に)
 - ◇ 筋機能テスト(立位荷重伝達テストを中心に)
 - ◇ 神経学的脱落所見の診方
 - 神経伸張テスト：スランプテスト、ラセグーテスト、FNST
- 腰椎機能障害の治療の実際
 - ◇ 骨盤帯正中化復習
 - ◇ 腰部体幹筋リリース手技
 - ◇ ニュートラル・スパイン指導
 - ◇ 腰椎 mobilization
 - ◇ 腰椎安定化運動
 - ◇ 神経 mobilization

腰部骨盤帯下肢コースⅢ

● 講義内容

- 下肢由来の腰痛発生メカニズム
 - ◇ アライメント障害と腰痛
- 運動制御障害概論
 - ◇ Butt-gripper, Chest gripper
- Hip-Spine シンドロームのメカニズム
 - ◇ 一次性・二次性股関節症鑑別
 - ◇ 運動と股関節内圧
- Knee-Spine シンドロームのメカニズム
 - ◇ 膝伸展制限と腰椎後弯
- Ankle-Spine シンドロームのメカニズム
 - ◇ 足部アライメントと腰痛

● 実技内容

- 股関節周囲触診の実際
- 股関節理学検査の実際
 - ◇ 自動運動テスト
 - 立位、四這い、背臥位
 - ◇ 他動運動テスト
 - ◇ 疼痛誘発テスト
 - パトリックテスト、トルクテスト、腹臥位回旋テスト
- 骨盤帯正中化復習
- 股関節治療手技
 - ◇ 骨盤帯周囲筋群リリース、
 - ◇ 股関節 mobilization
- 膝関節治療手技
 - ◇ 膝関節周囲軟部組織 mobilization
 - ◇ 大腿膝蓋関節、大腿脛骨関節 mobilization
- 足関節治療手技
 - ◇ 後足部 mobilization
 - ◇ 立方骨 manipulation

胸郭コース

● 講義内容

- 胸郭の臨床解剖
 - ◇ 分類と機能
- 胸郭の生体力学
 - ◇ 回旋と側屈の特徴
 - ◇ 椎間関節と肋骨の違い
 - ◇ ローテーションダンス
- 胸椎由来疼痛の疫学と病態
 - ◇ 胸椎由来の発生頻度
 - ◇ 胸椎後弯と生体力学
- 胸椎 manipulation のエビデンス

● 実技内容

- 胸郭触診
 - ◇ 肋骨と横突起の分類
 - ◇ 呼気と吸気の動的触診
 - 下位胸椎障害の理学検査の実際
 - ◇ 自動運動テスト
 - ◇ 他動運動テスト
 - ◇ 試験的治療
 - 下位胸椎障害の治療の実際
 - ◇ 非特異的 mobilization
 - ◇ 胸椎椎間関節 mobilization
 - ◇ 胸肋関節 mobilization
 - 上位胸椎障害の理学検査の実際
 - ◇ 頸椎回旋制限の鑑別方法
 - 上位胸椎障害の治療の実際
 - ◇ 非特異的 mobilization
 - ◇ 胸椎椎間関節 mobilization
 - ◇ 屈曲 mobilization、伸展 mobilization、伸展回旋 mobilization
-

頸部肩甲帯上肢コース I

● 講義内容

- 胸郭由来の頸部痛
 - ◇ 頸部痛の疫学、上位胸郭と頸部痛の関連性
- 胸郭の生体力学
 - ◇ 頸椎回旋と肋骨可動性との関連性
 - ◇ 異常ストラテジーと要因
- 胸郭出口症候群
 - ◇ 圧迫型
 - ◇ 牽引型
- 頸胸椎移行部治療エビデンス

● 実技内容

- 頸胸椎移行部触診：
 - ◇ 第7頸椎、第1胸椎棘突起鑑別
 - ◇ 第1肋骨、横突起の鑑別
- 頸胸椎理学検査
 - ◇ 問診・視診・自動運動テスト
 - ◇ 疼痛誘発テスト：
 - ジャクソン、スパーリング、イートンテスト
 - ◇ 第1肋骨理学検査
 - 自動運動テスト、他動運動テスト、疼痛誘発テスト
 - ◇ 第1肋骨 mobilization
 - 試験的 mobilization, mobilization
 - ◇ 上位胸椎理学検査
 - 荷重伝達機能テスト：
 - Sitting Arm Lift テスト
 - Prone Arm Lift テスト
- 頸胸椎移行部障害の治療の実際
 - ◇ 上位胸椎非特異的 mobilization
 - ◇ 上位胸椎正中化 mobilization
 - ◇ 上位胸椎 mobilization
 - ◇ 胸椎 Medical Training therapy

頸部肩甲帶上肢コースⅡ

● 講義内容

- 中下位頸椎の臨床解剖
 - ◇ 分節毎の可動性と機能的特性
 - ◇ ラシユカ関節の存在と特徴
- 頸部痛の疫学
- 頸部痛のエビデンス
- 頸部筋機能障害のエビデンス
 - ◇ 外傷性頸部症候群と機械的頸部痛の萎縮の特徴
- ニューロダイナミクス理論
 - ◇ 上肢痛と第4胸椎
 - ◇ 上肢痛と軸索流
 - ◇ ニュー・ペインレス・モビライゼーションの理論

● 実技内容

- 中下位頸椎障害の理学検査の実際
 - ◇ 自動運動テスト、他動運動テスト、
 - ◇ 疼痛誘発テスト
 - ◇ 試験的治療(PIR)
 - ◇ 神経学的所見の診方
- 中下位頸椎障害の治療の実際
 - ◇ 非特異的 mobilization
 - ◇ 頸椎屈曲 mobilization
 - ◇ 頸椎伸展 mobilization
 - ◇ ストレッチ：
 - 僧帽筋上部線維、肩甲挙筋
 - ◇ 頸部安定化運動
 - 深層筋収縮運動：CCFT
 - 頸部肩甲帯 Medical Training Therapy
 - 僧帽筋下部線維再教育
 - 前鋸筋再教育
 - ◇ 神経 mobilization
 - 橈骨神経、尺骨神経、正中神経

頸部肩甲带上肢コースⅢ

● 講義内容

- 上位頸椎臨床解剖
 - ◇ 骨と靭帯の特徴
 - ◇ 特異的複合運動
 - ◇ 大後頭神経の周辺解剖
 - ◇ 小後頭神経の周辺解剖
- 上位頸椎病態
 - ◇ リウマチ性頸部痛
 - ◇ 頸椎性頭痛の病態と鑑別方法
 - 偏頭痛と頸椎性頭痛の違い

● 実技内容

- ◇ 上位頸椎障害の理学検査の実際
 - 自動運動テスト、他動運動テスト
 - 椎骨動脈ストレステスト
- ◇ 上位頸椎障害の治療の実際
 - 横断伸張 mobilization
 - 非特異的 mobilization
 - 屈曲、伸展 mobilization
 - manipulation
- ◇ 頸椎性頭痛の理学検査の実際
 - 大後頭神経テスト：スカルプテスト
 - 小後頭神経テスト：チークテスト、アイブローテスト
- ◇ 頸椎性頭痛の治療の実際
 - C1-2 頸椎牽引 mobilization
 - C2-3 頸椎牽引 mobilization
 - 骨盤帯正中化 mobilization 復習
 - 胸椎正中化 mobilization 復習
 - 頸部肩甲帯正中化 Medical Training Therapy 復習

【テクニカルコース】

- オステオパシー・コース

疼痛による運動制御障害の改善と、圧痛の緩和

- 姿勢性促通リリース(Facilitated Positional Release:FPR)
- 気づきを用いたリリース

- マッスルエナジー・コース

骨盤帯、胸郭の正中化を安全に、かつ自己トレーニング指導

- 腰部骨盤帯マッスルエナジー
- 頸部肩甲帯マッスルエナジー

- 神経モビライゼーション・コース

上下肢のしびれや安静時痛の緩和

- 頸部肩甲帯上肢障害に対する神経モビライゼーション
- 腰部骨盤帯下肢障害に対する神経モビライゼーション